

# 鳥取県公報

毎週火曜日及び  
金曜日発行

(当日が休日、その翌日)  
当たるときは、

第十二条中「貸付停止事由発生届」を「資格喪失届」に改める。  
様式第一号から様式第二十三号までを次のように改める。

目次

◇規 則 鳥取県母子福祉資金貸付業務実施細則の一部を改正する規則

## 規 則

鳥取県母子福祉資金貸付業務実施細則の一部を改正する規則をここに公布する。

昭和四十五年三月十三日

鳥取県知事 石 破 二 朗

### 鳥取県規則第十号

鳥取県母子福祉資金貸付業務実施細則の一部を改正する規則

鳥取県母子福祉資金貸付業務実施細則（昭和四十年二月鳥取県規則第七号）の一部を次のように改正する。

第十条中「氏名（名称）住所（所在地）変更届」を「氏名等変更届」に改める。

様式第1号

(1) 個人用

母子福祉資金貸付申請書

職 氏 名 殿

下記により母子福祉資金の貸付けを受けたいので、関係書類を添えて申請します。

年 月 日

申請者

住 所  
氏 名

印

保証人

住 所  
氏 名

印

住 所  
氏 名

印

記

県福祉事務所※ 受付年月日		年 月 日			※ 受付番号		貸付決定日※		年 月 日		※ 決定番号	
申請者	氏名及び 生年月日						資金の類	資金				
	住 所						借受金額	円(月額) 円)				
	本 籍						貸付金の 使 途					
	職 業				収 入			支給期間	年 月 日から 年 月 日まで			
児童	氏名及び 生年月日	申請者と の続柄					償還方法	年賦、半年賦、月賦				
	修学、 修業先						償還期間	年 月 日から 年 月 日まで				
配偶者の状 況	死亡、離婚、生死不明、遺棄、海外在留、心身障害、拘禁、未婚 (事由発生年月日) 年 月 日						配偶者氏名 (法律婚、事実婚)					
家庭の状況	続柄	氏 名	年令	職 業	収 入	他の 借入 金の 状況	借入金の類					
							借入金額	円				
							借入日	年	月	日		
							未償還額	円				
							償還完了予定 年月日	年	月	日		
保証人の 状 況	氏 名	年令	住 所	申請者 との続柄		職 業	収 入	主な資産				
摘 要												

備考

- 1 ※欄は、記入しないこと。
- 2 「児童」欄は、連帯借主となる児童について記入すること。
- 3 「支給期間」欄は、修学資金、技能習得資金、修業資金及び生活資金を借り受けようとする場合に記入すること。
- 4 「償還方法」欄は、希望するものを○で囲むこと。
- 5 「法律婚、事実婚」欄は、該当するものを○で囲むこと。

(表面)

(2) 団体用

母子福祉資金貸付申請書

職 氏 名 殿

下記により母子福祉資金の貸付けを受けたいので、関係書類を添えて申請します。

年 月 日

事務所の所在地

法人の名称

代表者職氏名

印

記

受付年月日※ 年 月 日		受付番号※		貸付決定年月日※ 年 月 日		決定番号※		
法人の名称及び 事務所の所在地				資金の種類		資金		
				借受金額		円		
法人の設立許可 (認可)及び登記 年 月 日				償還方法		年賦, 半年賦, 月賦		
				償還期間		年 月 日から 年 月 日まで		
貸うと 付けを 受ける 事業場	所在地							
	事業の種類							
	使用人員		法に定める配偶者のない女子で現に児童を扶養している者		その他の者		計	
		人		人		人		
事に住 業定所 場定め に児童 に及び 使用配 される扶 者の養 者のし うちた 法現、	氏 名	生 年 月 日	配 偶 者 の有無	生 別、死 別、 其 他 の 別	住 所	扶 養 して いる 児 童 の 状 況		
						氏 名	生 年 月 日	
						年 令	続 柄	
事業場にその他の者 を使用するときはそ の理由								
理    事	氏 名	性 別	生 年 月 日	配 偶 者 有 無	生 別、死 別、 其 他 の 別	住 所	職 業 及 び 年 収 入	主 な 資 産 及 び 負 債

(裏面)

法人の資産の状況 年 月 日現在	区分	土地	建物	附帯設備	什器備品	有価証券	預金、現金	その他	計	
	基本財産	数量	m <sup>2</sup>	構造	m <sup>2</sup>	構造	m <sup>2</sup>	品名	種類	円
		評価額	円	円	円	円	円	円	円	円
	運用財産	数量	m <sup>2</sup>	構造	m <sup>2</sup>	構造	m <sup>2</sup>	品名	種類	円
		評価額	円	円	円	円	円	円	円	円
	負債	区分	母子福祉資金		その他の借入金及び借入先		未払金その他		計	
金額		円		円		円		円		
資産総額		円			正味資産額 (資産総額-負債)		円			
貸付金の使途										
貸し付けの概要	事業場の構造面積									
	事業内容									
	事業費総額									
償還計画	償還年次			償還金充当財源の調達方法						
	1	(	年	月	日)					
	2	(	年	月	日)					
	3	(	年	月	日)					
	4	(	年	月	日)					
	5	(	年	月	日)					
6	(	年	月	日)						

備考

- ※欄は、記入しないこと。
- 「償還方法」欄は、希望するものを○で囲むこと。
- 「資産総額」には、基本財産及び運用財産の評価額の合計額を記入すること。

様式第2号

母子福祉資金貸付決定通知書

氏 名 殿

年 月 日付けで申請のあった母子福祉資金の貸付けについては、下記のとおり決定しました。

なお、本通知書受領後10日以内に同封の借書に必要事項を記入押印し、福祉事務所に提出してください。

年 月 日

職 氏 名 印

記

資金の種類	資金	
貸付金額	金 円(月額)	円)
支給期間	年 月から	年 月まで
利 子	年 分	無利子
償還期間	年 月から	年 月まで
償還方法	賦償還 1回 円 円	

様式第3号

母子福祉資金貸付不承認決定通知書

氏 名 殿

年 月 日付けで申請のあった母子福祉資金 ( 資金)

の貸付けについては、下記の理由により不承認と決定しました。

年 月 日

職 氏 名 印

記

(理由)

様式第4号

(1) 個人用

母子福祉資金借付書

職 氏 名 殿

下記のとおり母子福祉資金を借付します。

年 月 日

借 主 住所

氏名

印

連帯借主 住所

氏名

印

保証人 住所

氏名

印

住所

印

記

資金の種類	資金	
	総額	円
借付金額	月額	円
利 子	年3分	無利子
支 給 期 間	年 月 日から	年 月 日まで
償 還 期 間	年 月 日から	年 月 日まで
償 還 方 法	賦償還 1回	円
償 還 期 日	年 月 日	日

備考 借主及び保証人の印鑑の証明書を添付すること。

(2) 団体用

母子福祉資金借付書

職 氏 名 殿

下記のとおり母子福祉資金を借付します。

年 月 日

事務所の所在地

法人の名称

代表者職氏名

印

記

資金の種類	資金	
	借付金額	円
利 子	年5分	
償 還 期 間	年 月 日から	年 月 日まで
償 還 方 法	賦償還 1回	円
償 還 期 日	年 月 日	日

様式第5号

母子福祉資金継続貸付申請書

職 氏 名 殿

下記のとおり母子福祉資金の貸付けを継続して受けたいので、申請します。

年 月 日

申請者 住所

氏名

印

後見人 住所

氏名

印

上記の者が継続して貸付けを受けることを同意します。

年 月 日

保証人 住所

氏名

印

住所

氏名

印

記

資金の種類	資金				
貸付金の総額	金	円			
貸付決定年月日	年	月	日		
既支給額及び期間	金	円	年	月	から
			年	月	まで
継続申請額及び期間	金	円	年	月	から
			年	月	まで

様式第6号

母子福祉資金継続貸付決定通知書

氏 名 殿

年 月 日 川付で申請のあった母子福祉資金の継続貸付けにつ

いては、下記のとおり決定しました。

年 月 日

職 氏 名 印

記

資金の種類	資金				
継続貸付額	金	円(月額)	円)		
継続貸付期間	年	月	から	年	月
					まで

様式第7号

母子福祉資金継続貸付不承認決定通知書

氏 名 殿

年 月 日付けで申請のあつた母子福祉資金（ 資金）の

継続貸付けについては、下記の理由により不承認と決定しました。

年 月 日

職 氏 名 団

記

（理由）

様式第8号

母子福祉資金貸付金償還免除申請書

職 氏 名 殿

下記のとおり母子福祉資金の償還の債務の免除を受けたいので、申請します。

年 月 日

借 主 住所

氏名

連帯借主 住所

氏名

保 証 人 住所

氏名

住所

氏名

記

資金の種類	資金
貸付金の総額	金 円
償還未済額	金 円
免除を受けようとする額	金 円
理 由	

備考

- 1 「理由」欄は、免除を受けようとする理由を詳細に記入すること。
- 2 免除を受けようとする理由が、死亡の場合は市町村長の証明書、心身障害の場合は医師の診断書を添付すること。



様式第9号

母子福祉資金貸付金償還免除決定通知書

氏 名 殿

年 月 日付けで申請のあつた母子福祉資金の償還の債務の免除については、下記のとおり決定しました。

年 月 日

職 氏 名 圃

記

資金の種類	資金	
貸付金総額	金	円
免除する額	金	円

様式第10号

母子福祉資金貸付金償還免除不承認決定通知書

氏 名 殿

年 月 日付けで申請のあつた母子福祉資金（ 資金）の貸付金の償還の債務の免除については、下記の理由により不承認と決定しました。

年 月 日

職 氏 名 圃

記

(理由)

様式第11号

母子福祉資金償還金支払猶予申請書

職 氏 名 殿

下記のとおり母子福祉資金の償還金の支払の猶予を受けたいので、申請  
 します。

年 月 日

借 主 住所

氏名

連帯借主 住所

氏名

記

資金の種類	資金			
貸付金の総額	金	円		
償還未済額	金	円		
猶予を受けよう とす	金	円		
猶予の期間	年	月	日から	年 月 日まで
理 由				

備考

- 「理由」欄は、猶予を受けようとする理由を詳細に記入のこと。
- 猶予を受けようとする理由が、疾病又は負傷の場合にあつては医師の診断書  
 を、災害の場合にあつては市町村長の証明書を、連帯借主である子が高等学校、  
 大学又は高等専門学校に在学中の場合にあつてはその学校の在学証明書を添付  
 すること。

様式第12号

母子福祉資金償還金支払猶予決定通知書

氏 名 殿

年 月 日 口付けで申請のあつた母子福祉資金の償還金の支払の  
 猶予については、下記のとおり決定しました。

年 月 日

職 氏 名 団

記

資金の種類	資金			
猶予する額	金	円		
猶予の期間	年	月	日から	年 月 日まで
猶予後の償還日	年	月	日	

様式13第号

母子福祉資金償還金支払猶予不承認決定通知書

氏 名 殿

年 月 日付で申請のあった母子福祉資金 ( 資金) の

償還金の支払の猶予については、下記の理由により不承認と決定しました。

年 月 日

職 氏 氏 名 団

記

(理由)

様式第14号

母子福祉資金貸付金増額申請書

職 氏 氏 名 殿

下記により母子福祉資金の増額貸付けを受けたいので、申請します。

年 月 日

借 主 住所

氏名

連帯借主 住所

氏名

保 証 人 住所

氏名

氏名

記

資金の種類	資金			
既貸付決定額及び年 月 日	金	円 (月額)	円)	年 月 日
増額する額	金	円 (月額)	円)	
増額の期間	年	月	から	年 月
理由				

様式第15号

母子福祉資金貸付金増額決定通知書

氏 名 殿

年 月 日付けで申請のあった母子福祉資金の増額貸付けについては、下記のとおり決定しました。

年 月 日

職 氏 名 団

記

資金の種類	資金
貸付金額	円(月額) 円)
貸付期間	年 月から 年 月まで

様式第16号

母子福祉資金貸付金増額不承認決定通知書

氏 名 殿

年 月 日付けで申請のあった母子福祉資金( 資金)の増額貸付けについては、下記の理由により不承認と決定しました。

年 月 日

職 氏 名 団

記

(理由)

様式第17号

母子福祉資金貸付辞退申出書

職 氏 名 殿

下記のとおり母子福祉資金の貸付けを辞退します。

年 月 日

借 主 住所

氏名

印

記

資金の種類	資金			
貸付決定額及び日 年 月 日	金	円	年 月 日	日
貸付金受領済額	金	円		
貸付金受領期間	年	月から	年	月まで
辞退する期間	年	月から	年	月まで
理 由				

様式第18号

母子福祉資金貸付減額申出書

職 氏 名 殿

下記のとおり母子福祉資金の貸付けを減額してください。

年 月 日

借 主 住所

氏名

印

記

資金の種類	資金			
貸付決定額及び日 年 月 日	金	円 (月額)	円)	年 月 日
貸付金受領済額 及び期間	金	円	年	月から 月まで
減額する額	金	円 (月額)	円)	
減額の期間	年	月から	年	月まで
理 由				

様式第19号

(1) 個人用

氏名等変更届

職 氏 名 殿

下記のとおり変更しました(変更がありました)ので、お届けします。

年 月 日

住所

氏名

印

記

(届出事項)

備考 氏名又は住所を変更した者の新旧の氏名又は住所を記載すること。

(2) 団体用

氏名等変更届

職 氏 名 殿

下記のとおり変更しましたので、お届けします。

年 月 日

事務所の所在地

法人の名称

代表者職氏名

印

記

(届出事項)

備考 名称又は所在地を変更した法人の新旧の名称又は所在地を記載すること。

様式第20号

休学届

職氏名殿

下記のとおり修学資金の貸付けを受けて修学している児童が休学しましたので、お届けします。

年 月 日

住所

氏名

㊟

記

休学者氏名	
学校名、部、科、学年	
休学期間	
理由	

備考 休学する学校の長の証明書を添付すること。

様式第21号

復学届

職氏名殿

下記のとおり休学していた児童が復学しましたので、お届けします。

年 月 日

住所

氏名

㊟

記

復学者氏名	
復学年月日	年 月 日
休学期間	年 月 日から 年 月 日まで

備考 復学する学校の長の証明書を添付すること。

様式第22号

資格喪失届

職 氏 名 殿

下記のとおり母子福祉資金の借主としての資格を喪失しましたので、お届けします。

年 月 日

住所 氏名

㊤

記

資金の種類	資金
資格喪失事由	
事由発生年月日	年 月 日

様式第23号

死 亡 届

職 氏 名 殿

下記のとおり借受者が死亡しましたので、お届けします。  
借受者が死亡しましたので、お届けします。

年 月 日

住所 氏名

㊤

記

資金の種類	資金
死亡者氏名	
死亡年月日	年 月 日

備考 市町村長の発行する借受者又は保証人の死亡したことの証明書を添付すること。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

昭和四年四月十五日第三種郵便物認可

発行所 鳥取県鳥取市東町一丁目 鳥 取 県

【定価一部一箇月三百円(送料を含む。)】